

感染症情報 7月6日～12日

府下小児科181医療機関(堺市17)から

①手足口病	1,487例(堺市	133例)
②感染性胃腸炎	740例(堺市	45例)
③ヘルパンギーナ	429例(堺市	39例)
④溶連菌感染症	317例(堺市	17例)
⑤RSウイルス感染症	91例(堺市	14例)

府下285医療機関(堺市25)から

インフルエンザ 45例(堺市 1例)

報告数の順位。前週(2,825件に訂正あり)比16.4%増の3,287件。手足口病が大阪府で前週1,079例→今回1,487例、堺市で108例→133例。感染性胃腸炎が889例→740例、堺市で33例→45例。ヘルパンギーナが大阪府で386例→429例、堺市で21例→39例。溶連菌感染症が335例→317例、20例→17例。RSウイルス感染症が49例→91例、3例→14例。

インフルエンザは府下で14例→45例(うち北河内ブロック=枚方、寝屋川、守口市周辺で28例)。堺市で2例→1例。定点当たり0.16と0.04。全数把握の百日咳の報告はなかった。

府下285医療機関(堺市25)から

新型コロナウイルス感染症 384例(堺市 28例)
大阪府定点 1.35 堺市定点 1.12

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で285例→384例、定点当たり1.00→1.35。8週連続で悪化中。堺市で前週20例→今回28例、定点当たり0.80→1.12であった。

府下285医療機関(堺市25)から

急性呼吸器(ARI)感染症 11,079例(堺市 934例)
大阪府定点 38.87 堺市定点 37.36

急性呼吸器感染症は大阪府で10,141例→11,079例、定点当たり35.58→38.87、堺市で887例→934例、定点当たり35.48→37.36であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。